応用生態工学会九州地区会

令和7年度九州地区事例・研究発表会 開催案内

九州地区（九州・沖縄）における応用生態工学の普及と産学官民の連携を推進し、関係者の親睦、学術の進展、地域貢献に寄与することを目的に、九州地区における事例・研究発表会を開催します。お忙しい時期ではありますが、皆さま是非ご参加ください。

■主　催：応用生態工学会九州地区会
■日　時：2026年1月19日（月）9:30～17:00
■場　所：九州大学西新プラザ（WEB配信有）
■参加費：無料（学会員以外の方もご参加いただけます）
■CPD：会場参加者には受講証明書を交付します
■広告募集：本発表会の資料及びWEB配信にて企業等の広告掲載を行います（有料）。広告掲載のお問い合わせは下記メールアドレスにご連絡下さい。

■プログラム（予定）：

9:15～9:30	会場・WEB受付け
9:30～9:35	開会挨拶
9:35～12:15	口頭発表
12:15～13:15	休憩
13:15～14:15	ポスター発表（WEBはポスタースライドショー予定）
14:15～16:55	口頭発表
16:55～17:00	閉会挨拶

■お申込み：Formsでお申込み下さい。　〆切：1月16日
https://forms.office.com/r/zfkqzNFd63

■お問い合わせ先：応用生態工学会九州地区会 事務局（西日本技術開発(株)環境部内）齋藤剛
E-mail:t-saito@wjec.co.jp　TEL: 092-781-2625

応用生態工学会九州地区会－令和７年度九州地区事例・研究発表会－
プログラム（予定）

■口頭発表

No.	タイトル	発表者
1	環境DNAパッシブサンプリング法を用いた対馬海峡における魚類のモニタリング	乾隆帝(福岡工業大学)
2	降雨時に河川へ流出する環境DNAの分析に基づく水・陸生種の検出条件の検討	Xu Chen(宮崎大学)
3	2025年今津干潟のカブトガニ幼生適地の再評価と現地観測	伊豫岡宏樹(九州産業大学)
4	流域の人間活動は干潟の環境をどう変えるのか？ ― 糸島半島2流域の比較研究	小孫一浩(九州大学)
5	都市鳥類から考えるランドスケープ管理：佐賀平野におけるカササギの営巣分布と生息数推移を事例として	土屋佳央(佐賀大学)
6	SpeciesNetを活用した河川監視カメラ『くまカメ』の野生動物検知への応用	佐藤琢磨(熊本県立大学)
7	筑後川支流のフミン物質濃度の時系列変化及び土地利用との関係	田中亘(長崎大学)
8	ダム堆砂量予測モデルを用いたNbSによる堆砂抑制効果の評価	宮嘉良(熊本大学)
9	種の保存法指定種ハカタスジシマドジョウとセボシタビラに関する最新情報	鬼倉徳雄(九州大学)
10	九州地方環境事務所による種の分布情報の共有の取組～土木工事等による生息・生育環境の消失を防ぐために～	松木崇司(九州地方環境事務所)
11	セボシタビラ復活から考える、これからの川づくり～産官民学協働を促す保全協議会の役割～	中武洋佑(九州環境管理協会)
12	五感で学ぶ川の恵みと共創型学習~九州大学流域システム工学研究室の実践	林博徳(九州大学)
13	紫川水系における豊かな川づくり～誰でもできる多自然川づくりを目指して～	河野玄貴(北九州県土整備事務所)
14	遠賀川におけるネイチャーポジティブな川づくりや災害復旧等の工夫事例について	梅田真吾(遠賀川河川事務所)
15	熊本県境川におけるタナゴ類と二枚貝の保全に向けた川づくり	幡谷有翼(日本工営)
16	沖縄地方における河川環境と自然再生に関する事例報告	宮良工(沖縄環境地域コンサルタント)

■ポスター発表

No.	タイトル	発表者
1	３次元データを活用した河川環境の整備と保全の取り組み	平野快(西日本技術開発)
2	空撮画像を用いた干潟性ハゼ科魚類の分布予測と地図化	山本一輝(福岡工業大学)
3	「九州の川づくり心得集」による技術伝承の取り組み	坂口幸太(八千代エンジニヤリング)
4	巨瀬川における多自然川づくり	髙木洋輔(東京建設コンサルタント)
5	巨瀬川の価値への気づきを促す環境学習会―地域と自然をつなぐ多自然川づくりへの試み	城島健(九州環境管理協会)
6	吉尾川における多主体共創による川づくりの実践	髙田 浩志(九州大学)
7	環境DNAを使ったヤマノカミの分布と季節的動態	程楽添(九州大学)
8	福岡県日本海のアマモ場で確認された魚類とその出現特性	野口颯大(福岡工業大学)
9	球磨川八の字堰の復元により再生された瀬において再確認されたカジカ中卵型の生息状況	松島宏太(いであ)
10	緑川水系の山地渓流から扇状地河道区間における魚類相の特徴	齋藤健斗(九州大学)
11	横断面形状の違いが魚類相分布に及ぼす影響～巨瀬川における B/H 指標の有効性～	福田圭希(九州大学)
12	流域横断河川がもたらす希少魚類生息場機能～花宗川・山ノ井川の事例	山﨑庸平(九州大学)
13	魚類を指標とした歴史的空石積み護床工の環境機能	北輝斗(九州大学)
14	中小河川における流域の土地利用と洪水氾濫特性の関係～上西郷川の事例	三好皓大(九州大学)
15	伝統的水田水路網の有する治水機能～益城赤井地区における現地観察と洪水流出シミュレーション	亀山柊宇(九州大学)
16	里地里山地域を対象とした二次林の斜面崩壊発生リスクの評価と生物多様性を考慮した優先的整備	羽田野将希(熊本大学)
17	球磨川人吉盆地区間における支川からの供給土砂による底質の変化とその要因	原田祥(熊本大学)
18	自然共生サイトにおける谷津・谷戸湿地の維持管理の現状と今後の課題	武田佳明(熊本大学)
19	林内路網は斜面崩壊にどのような影響を与えているのか？　～林内路網の有無と種類に着目した分析～	浅田寛喜(熊本大学)
20	玄界灘の砂浜生態系管理の現状と課題	清野聡子(九州大学)
21	九州地方におけるツマアカスズメバチの水際対策について	河野祐子(九州地方環境事務所)
22	緑川流域における外来魚類の分布状況と在来種への影響評価	川口琳太郎(熊本大学)